

2017年

- 6月 5日 役員会 新役員決定
- 19日 例会 第二期総会・懇親会
- 7月 3日 役員会
- 10日 臨時役員会 チャリティディナーショーについて
- 24日 例会 卓話 福岡県男女共同参画センター「あすばる」館長 松田 美幸氏
- 8月 7日 役員会
- 21日 例会
- 9月 6日 役員会
- 25日 例会チャリティディナーショー試食会
- 10月 4日 役員会
- 16日 例会
- 19~21日 第14回地区大会(高松)3名参加
- 29日 チャリティディナーショー 兄弟デュオ「レ・フレール」開催 収益の一部をNPO法人SOS子供の村JAPAN・アジア女性センター・NPO法人女性エンパワーメントセンター福岡の3団体に寄付
- 11月 2日 役員会
- 18日 第7回「福岡市音読・朗読交流会」8名参加 受賞者に福岡ゾンタクラブより記念品の盾並びに記念品を贈呈
- 20日 北九州ゾンタ チャリティーハートフルパーティ「加藤登紀子トーク&ライブ」10名参加
- 27日 例会 卓話 北九州ゾンタクラブ三隅佳子氏
- 12月 6日 役員会
- 18日 例会・忘年会「Los pinchos」にて17名参加

2018年

- 1月 10日 役員会
- 15日 例会
- 2月 7日 役員会
- 19日 例会
- 3月 7日 役員会
- 19日 例会 横浜国際大会 ゾンタマーケット出店について
- 27日 アメリカ領事館表敬訪問 3名参加
- 10~16日 ニューヨーク国連CSW62 2名参加
- 25日 第10回エリア4エリアミーティング(姫路)5名参加
- 30日 ローズデー劇団四季「リトルマーメイド」観劇 3団体ご招待 NPO法人SOS子供の村JAPAN・NPO法人女性エンパワーメント福岡・アジア女性センター 3団体 60席ご招待
- 31日 北九州ゾンタクラブローズデー「中野裕弓さん講演会」2名参加
- 4月 4日 役員会
- 23日 例会 卓話 在アメリカ領事館 政治経済担当領事 トーマス・ホイットニー氏
- 5月 9日 役員会
- 21日 例会 横浜国際大会について
- 29~30日 アジア太平洋こども会議福岡30周年記念チャリティーコンサート19名参加

寄付活動

- NPO法人 SOSこどもの村 JAPAN
- NPO法人 女性エンパワーメントセンター福岡
- NPO法人 アジア女性センター
- 福岡市音読・朗読交流会

第4期 新役員・委員会構成

平成30年(2018年)6月1日~平成31年(2019年)5月31日

会 長	中村 クミ
副 会 長	境 貴子
書 記	浅野 さとみ 石川 弥生(エレクト)
会 計	橋本 由美子 野口 尚美
理 事	前田 廣子 黒木 周子 丸岡 恵理
監 査	納富 輝子
財務プログラム委員会	●雷岡 美穂 ○熊本 真優子 橋本 由美子 野口 尚美 黒木 周子 鬼武 江三子
会員委員会	●段上 裕子 ○星子 美恵子 松浦 かおり 前田 廣子 筒丸 尚子 丸岡 恵理
アドボカシー(政策提言)委員会	●末永 弘子 ○石川 恵子 三浦 千登勢 三宅 美紀子 占部 くす子 納富 輝子 中野 都
国連広報委員会	●山田 富士子 ○西岡 明美 浅野 さとみ 石川 弥生 鎌田 邦子 伊東 麻央 加藤 晃子 本多 光美 古林 真由美

●印委員長 ○副委員長 (入会順)

役員会：第1月曜日 株式会社山田屋5F 19:30~
定例会：第3月曜日 グランドハイアット福岡 18:30~

発 行 日 2018年5月31日
発行責任者 福岡ゾンタクラブ 会長 納富 輝子
事 務 局 〒810-0021 福岡市中央区今泉1-22-20
編 集 国連広報委員会 委員長 山田 富士子



福岡ゾンタクラブ



会 長 納富 輝子

2017年6月~2018年5月の一年間の会長でしたが、私にとって貴重な体験をさせていただきました。3期目という事もあって会の運営も少しずつスムーズにできるようになりました。中村クミ前会長が基盤を作ってく

ださってお蔭だと感じながら、会長をして感じたことは、会員の皆様が福岡ゾンタクラブに対する愛着が深くなっているなど感じたことや、会員相互の信頼関係の絆がさらに強くなったように思います。

一年間私の力不足を感じながらも、会員一人ひとりが持てる能力や人間力を最大限に生かし、会の運営に一丸となって取り組んで頂いている姿に感動を覚えながら、お互いが助け合いそしてサポートが出来る相互扶助の精神に満ちている、素晴らしい組織であることを痛感した一年でございました。

<一年の歩み>

6月は福岡ゾンタの総会で始まります。前年度の総括、新年度の方針発表という事でスタートをしました。サプライズで高島市長もご臨席を賜り、お祝いのご挨拶を頂くという身に余る光栄に浴しました。7月には「あすばる」館長の松田美幸様による卓話「花束になって行動を」というタイトルで男女共同参画の取り組みと現状についてお話を頂きました。まだまだ日本の女性の地位向上が進んでいない事を思い知らされ愕然としましたが、松田さんのお話を聞き、男性と対峙するのではなく女性の視点で物事を考え、自分の考えを持つこと、自分の意見が言えるようになることがゾンジャンとして、エンパワーメントの第一歩であることを痛感しました。10月はいよいよ「レ・フレールによるチャリティーディナーショー2017」を開催。沢山の方々に参加していただきました。ゾンタクラブの活動を広く知って頂くためにDVDを作り、会の冒頭で皆様に見ていただきました。ピアノの連弾は「今まで見たことがない」「感動の渦で、息を呑む瞬間でした」など沢山の賞賛の声を頂きました。11月は恒例の「福岡市音読朗読会」に参加。受賞者に福岡ゾンタクラブより記念の盾を贈呈させていただきました。3月のローズデーは地元のライオンズクラブに協賛をして劇団四季「リトルマーメイド」の会場を貸し切り、ゾンタクラブの支援先約60名の方々を招待することが出来ました。そして、4月は在アメリカ領事館のトーマス・ホイットニー様に「ワーキングファーザーの挑戦」についてのお話を頂き、共働きの家庭ならば男性も積極的に家事労働にも参加しましょう。というお話を女性が話すのではなく男性が主張される事が男性にも届きやすいのではと感じました。

あっという間の一年でございましたが、会員の皆様本当にありがとうございました。そして、日頃よりゾンタクラブの活動に、ご理解ご協力そしてご支援してくださいました方々にも心よりお礼申し上げます。



副会長 中村 クミ

今期は木下副ガバナーに誘われ、国連の女性デーのイベントCSW62(国連婦人の地位委員会62期)に参加できたことが、とても有意義な経験になりました。

最初は物見遊山の気持ちでした。

事前に、JAWWW日本女性監視機構の織田由紀子様からCSW62について、勉強会を開いて頂き、今回のテーマが農村漁村の女性の地位向上であること、その英語の単語だけでも知っておくこと、この会がどんな形で開かれるか?国連への出入りができるようにする、許可申請や登録、面倒なセキュリティの話など、少しずつ詳細が分かりました。「CSW NGO」というのがこの会の正式な名称ですが、「NGO」とは非政府組織です。

国連で政府の代表と非政府組織が集まって、様々なセッションがあり、1冊の本にそのスケジュール等が纏められており、みんなそれを片手に自由にセッションやイベントに参加するのです。セッションはその年のテーマに従い、悲惨な現状の報告や、導入して成功した事例の報告があります。

いよいよ、出発です。英語も不安ですし、どんな旅になるのか?とにかく経験と思い旅立ちました。そして7日間、片言の英語で笑顔だけでコミュニケーションを取ろうとする努力(笑)が伝わったのか何となく仲間の1人になった、そんな気分さえします。

帰国の際に、単純に私の心の中に芽生えた思いは、世界平和を願うという掴みどころのない大きな夢でした。

先輩ゾンジャンから、私たちゾンタクラブは女性の「エンパワーメント」の会ですが、ウーマンリブを訴えているのではない、人権として女性の地位向上を願っていると聞いていました。

世界の人口73億人、飢餓人口8億人。今も世界の1割強の人々が様々な理由で飢えに苦しんでいます。

ゾンタクラブは女性の「エンパワーメント」を目指すクラブですが、その趣旨で集まる世界中の仲間と出逢いがあり、交流する場所でもあります。今回感じたことは、この交流こそ所謂、民間外交ではないでしょうか?この1年で福岡ゾンタクラブは納富会長のリーダーシップによって、メンバー1人1人の考えが尊重され、福岡ゾンタクラブのメンバーであることを、みんなが誇りに思えるような会に成長したように思います。今年度は横浜の国際大会で、世界中のゾンジャンと出逢う機会があります。

来期に向けて、志を共にする仲間と出逢って、他人事ではなく、自らの行動で何かが出来ることが感じて、福岡ゾンタクラブでの活動にもっと拍車がかかることを期待しています。



レ・フレール チャリティーディナーショーを終えて

副実行委員長 段上 裕子

2017年10月29日 福岡ゾンタクラブ第3回チャリティーディナーショーがグランドハイアット福岡にて開催され373名にのぼる御客様にお越しいただきました。昨年に続き収益は、SOS子どもの村、女性エンパワーメント福岡、アジア女性センターに寄付されました。

お迎えしたのは斎藤 守也と斎藤 圭土の兄弟によるピアノデュオ(レ・フレール)。その演奏方法はキャトルマンスタイルという兄弟4本の手による独創的な超絶技巧の演奏法。会場の聴衆を魅了、すっかり熱狂の渦に巻き込んで大盛況のうち幕を閉じました。今回初めてチケット申し込み用ウェブページを設け、受付を幅広く可能にすることが出来ました。また、福岡ゾンタクラブ活動紹介DVDも新たに作成し会場で放映しました。年々進化を可能にしているのは、社会貢献という目標に向かい福岡ゾンタクラブ全員の気持ちが一つである証と存じます。ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。



ニューヨーク国連 CSW62に参加して

書記 境 貴子

3月10～16日の6日間、日本のゾンジャンからは5名、福岡ゾンタからは中村クミ副会長と私が参加させて頂きました。今回の優先テーマである「農山漁村の女性と女兒のジェンダー平等及びエンパワーメント達成のための課題と機会」と言う、とても深く難しいテーマのもと、世界170の国から600以上の団体4300人もの女性たちが集まりました。すべて英語での講演、会議、ワークショップ。時差ボケも加わり頭は働かない状態ながらも、国連に集まる世界の女性たちの熱意、パワーに圧倒されました。

初めてのCWS62は只々、世界の現状を知らなすぎる、問題意識に疎い、自分発見。刺激充分のニューヨークでした。帰国前日に世界のゾンジャンとの交流ディナーに参加し、片言ながら親睦を深めることが出来ました。横浜国際大会での再会を約束し、また大きなZONTAを感じる事が出来た事に心から感謝いたします。



2018年 ローズデイ

実行委員長 筒丸 尚子

3月30日 福岡南ライオンズ様主催のチャリティーミュージカル『リトルマーメイド』に、ローズデーの活動として協賛させて頂きました。

SOS子供の村、女性エンパワーメント福岡、アジア女性センターのお子様及び職員の皆様をご招待させて頂き、『リトルマーメイド』を楽しんで頂く事が出来ました。

実行委員長という大きな役を無事に努める事が出来るのか不安で一杯の私を力強く支えて下さった、福岡南ライオンズクラブの皆様、ゾンタクラブの皆様に感謝申し上げます。



イクメンを超えた 「ワーキングファーザーの挑戦」

会員委員長 段上 裕子

2018年4月23日 福岡ゾンタクラブ4月定例会に於いて、在福岡米国領事館政治経済担当領事トーマス・ホイットニー様に講演を行っていただきました。

「ワーキングファーザーの挑戦」と題して、男性が働きながら子育てをする父親を目指すよう、社会全体で理解を進めて欲しいと話されました。

日本では、母親は仕事と家庭を両立しても当たり前であるとの概念に対して、父親は同じ状況で「イクメン」と称賛される現状があります。ホイットニー様は、男性はもっとサポート感覚では無く、責任を持って仕事と家庭を両立する「ワーキングファーザー」であるべきだと訴えました。その為には職場や上司の理解が広まり、男性が家事や育児に貢献することで、女性の社会進出と出生率の増加が期待できるのではないかと説きました。女性のキャリアアップを進める上での大切な理解を、今後広めていきたいと感じました。



2018エリアミーティング 参加報告

中野 都

3月25日(日)、姫路城の桜の開花発表が出されたこの日、第10回エリアミーティングがホテル日航姫路で開催されました。福岡からは納富会長と中村副会長はじめ、境、近藤、中野の5名が参加しました。今年は女子栄養大学名誉教授の金田雅代先生による「食育で作る健全な生活習慣」についての講演が行われました。まさに今有ち盛りの子どもを抱える私にとって、金田先生の「1食1食が健康貯金」という言葉は深く胸に突き刺さりました。その他、活動報告と横浜世界大会に向けての講義が行われ、昼食会では若さ溢れるカルテットの演奏や次回エリアミーティング高松によるショー、美味しい地酒も振る舞われ、姫路クラブの高いホスピタリティに感銘を受けた一日でした。



福岡市音読・朗読交流会

アドボカシー委員長
加藤 晃子

11月18日 福岡市早良区市民センター大ホールにて福岡市教育委員会主催による第8回福岡市音読・朗読交流会が行われ、市内15の小学校、計およそ270名の児童が参加しました。福岡ゾンタクラブでは参加された各学校へ記念の盾ならびに児童全員にゾンタオリジナルエコバッグとファイルを贈呈いたしました。



忘年会

12月18日 ロス・ビンチョスにて忘年会を行い、スペイン料理とフラメンコを楽しみました。1年の締め括りに相応しい盛り上がりで会を終える事が出来ました。

